

**令和6年度 富士宮市まち・ひと・しごと創生本部会議  
各委員からのご意見・ご提案・ご質問 まとめ**

**(1) 令和7年度地方創生関連事業全般についてのご意見・ご提案・ご質問**

◇特になし

**(2) 富士山SDGs人材マッチングについてのご意見・ご提案・ご質問**

**【こども家庭統括監】**

- ・富士山SDGs人材マッチングサイトを使用するにあたり、医療福祉現場の人材、雇用確保という視点と生活困窮者などの福祉支援の必要な人が使う場面が想定される。現在の課題は、前者は働く時間ではなく、仕事内容についてのマッチングがうまくいっていないことである。後者については、最初のマッチングだけでなく、継続した支援が必要となることである。この点についてどうか。

**回答【事務局】**

- ・人口減少が進む中、市外から人が入ってくることは考えづらいため、市内にいる人で働き手を確保しようというものであり、正規社員ではなく、単発の求人で足りない部分を補うものである。福祉総合相談課とも相談しているが、新しい取り組みを増やすというものでなく、今行っている支援業務を仕組化するというもの。また、当サイトでは、福祉的に支援が必要な人用にクローズドの環境も用意している。そのクローズドの環境に慣れてきたら、一般の環境へ出ていくことも想定している。

**【副市長】**

- ・当事業の概要を確認したい。

**回答【事務局】**

- ・システム構築にはそれほど費用は掛からない。メインの部分は、企業に対する業務の切り出しの提案などの支援や働く人への周知・広告の部分になる。企業の労務処理を代行するため、業務負担が少なくなることも特徴。賃金の支払いについては、サイト運営者が労働者へ先払いし、賃金と手数料を合わせて企業へ請求する仕組みである。対象企業は市内企業であり、働き手は市内に限定することもないと考えている。

**【産業振興部長】**

- ・需要があるのか。また、危険人物や雇用形態はどうなるのか。

## **回答【事務局】**

・必ずあるとも言えないが、先行して導入している自治体の実績を見ると観光業、飲食業、福祉事業、小売など幅広い分野で活用されている。泉佐野市では、介護福祉事業での活用が多いなど特色も出ている。

また、働いた経歴は蓄積されていく。サイト内で不明な点があれば、面接を行うことも可能。危険な人物は、このサイトの運営に関わらず、一定数存在すると考える。雇用については、企業と働き手の直接雇用の形となる。

## **【こども家庭統括監】**

・福祉分野では、すでに5～6年前から仕事の切り出しを行い、募集を行っているところではあるが、サイトで常時閲覧できる環境ができることはよいと思う。